

築造工程

1 丁張り(位置、方向、高さ)

2 根切り

3 基礎地盤転圧

4 基礎コンクリート打設

5 据付け

- ① プレキャスト部材の納入
- ② フレーン車の設置(選定)
- ③ 吊り上げ(ワイヤーの選定)

- ㊦ 敷モルタル敷ならし
- ㊧ 据付け
- ㊨ 継ぎ手板の取付け

6 目地詰め(底盤部)

7 フィルター貼付
(壁面部、水抜き穴部)

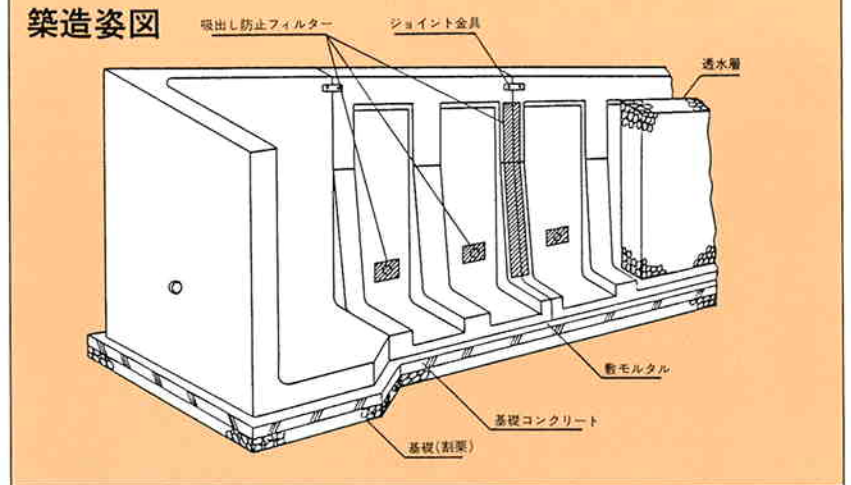
8 透水層の設置

9 埋戻し

10 検査

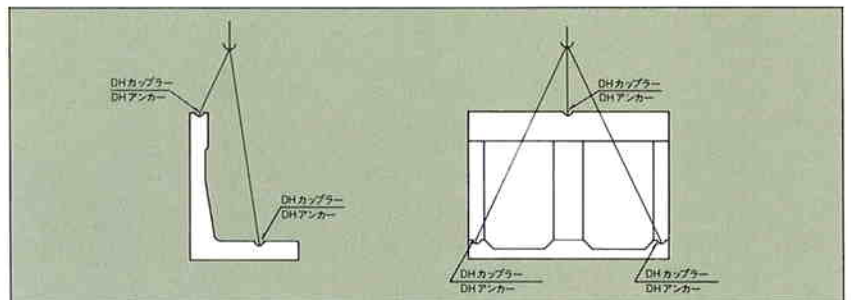
11 引渡し

築造姿図



● 吊り上げ方法

吊り上げは、図の様に3点吊りとし製品に埋め込まれたデーハーアンカーにワイヤーの先に取り付けたデーハーカップラーを接続させて吊り上げる。



● ボルト締め

ボルトは必要以上に締めつけない事。ボルトは、1ヵ所ずつ締めつけず底部よりバランス良く締める事。頂部と底部と合わせて中間部の幅5mmの水抜きを確認する。

● 底盤目地詰め

背面浸透水が基礎部に侵透しないよう目地詰を行なう。その範囲は、水抜き穴の高さまでの壁面の前後部及び底盤部とする。

● フィルターの取付

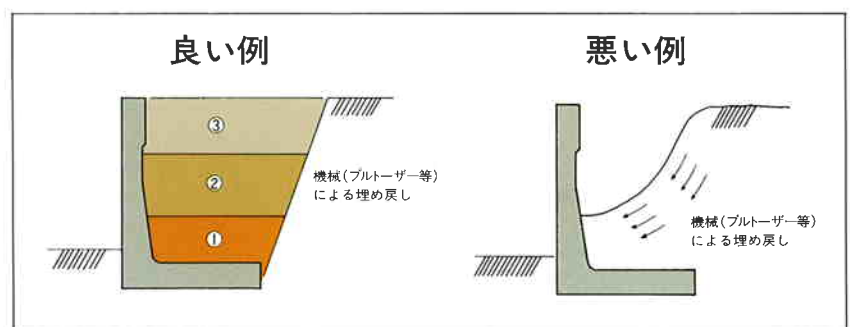
壁面の目地部及び水抜き穴に非腐食性のフィルターを貼付ける。

● 背面透水層

擁壁背面に、栗石、砂利又は砂利まじり砂を30cm以上の厚さで設ける。

● 埋め戻し

ブルドーザー等、直接壁面に水平力がかかる後方よりの埋め戻しは禁止する。



● 天端盛土

沈下を見込んだ余盛りは、30cm以下とし地表面の勾配は擁壁の後へ排水勾配をとり雨水が擁壁前面に流出するのを防止する。

● フェンス等の取付け

フェンス等を取付ける場合は、擁壁と一体化しない構造で設置しなければならない。